

事業所における自己評価結果(公表)

公表：令和 5年 2月 15日

事業所名： 放課後等デイサービス 放デイほたる

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境 ・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1	0		・指定基準としてはクリアしていますが、雨の日などは手狭に感じる事もあります。活動内容の工夫やスペースを区切るなどの対応をしています。
	②	職員の配置数は適切であるか	5	1	0	・指定基準以上の人員を配置しています。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	0	0	・玄関入り口はスロープにしています。	
業務 改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	2	0	・保育開始前の打合せ、保育後の振り返りを日々行い、職員会議等で話し合う機会を設けています。	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する事によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、事業改善につなげているか	4	1	0	・前年度のアンケートを参考にしています。	
	⑥	この自己評価表の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1	0	・毎年、結果をホームページに掲載しています。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	1	3		・第三者による外部評価は受けていません。今年度に関しては、三重県の実地指導を受け、業務内容について確認して頂いています。
適切 な	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1	0	・リモート研修などもあり、研修が受けやすくなっています。	
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	4	1	0	・中高生に関しては本人とも話し合った上で個別支援計画を作成しています。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメ	3	2	0		

支 援 の 提 供		ントツールを使用しているか					
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1	0	・職員間で相談し合いながら決めています。	
	⑫	活動プログラムが固定しないよう工夫しているか	4	2	0	・利用日によって来る子どもたちが違うので、活動が被らないようにしています。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	0	0	・平日は学校があるので無理のない活動をし、休日・長期休暇は動く活動と座って行う活動を意識しています。 ・開校日は月案を立て、長期休暇期間は期間中の活動計画を立てています。	
	⑭	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、個別支援計画を作成しているか	5	1	0		
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	・送迎時間の確認、活動内容を保育前に打ち合わせています。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1	0	・送迎終了後、職員間でその日の振り返りを行っています。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1	0	・日々の振り返り、個人の記録などをつけています。 ・必要に応じ職員会議などで支援の内容について検討したり、専門職の方に相談するなどして、改善につなげています。	
	⑱	定期的モニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1	0		
	⑲	ガイドライン総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	4	1	0		
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状	5	1	0			

関係機関や保護者との連携		況に精通した最もふさわしい者が参画しているか					
	⑳	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換・子どもの下校時間の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	1	0		
	㉑	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	3	0	・現在、医療的ケア児は利用していません。	
	㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	1	0	・子どもの様子と保護者のお話から、必要に応じて行っています。	
	㉓	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	1	0	・相談支援専門員を通して情報共有をしています。	
	㉔	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1	0		
	㉕	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	3	1	・積極的に取り組んではいませんが、公共の場(公園や図書館等)で一緒になる機会があります。	・ほたるとしては、買い物、図書館や公園などの公共の場での交流で良いと考えていますが、定期的で開催している保護者懇談会でご意見を聞き、保護者の方々の希望があるようでしたら、交流の機会を考えていきたいと思えます。
	㉖	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	2		・地域の自立支援協議会に参加しています。	
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	1	0		
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	2	0	・保護者懇談会を定期的に開催しています。	
	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1	0		

保護者への説明責任	③①	保護者からの子育ての悩みに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	2	0		
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	1	0	・父母の会はありませんが、保護者同士が話してできる機会として、懇談会や保護者が参加できる行事があります。	
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1	0		
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1	0		
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	・十分注意しています。	
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0		
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	3	1	・行事は行っていませんが、地域で集まって何かをする際は参加させて頂いたり、年末には子どもたちと挨拶周りをしています。	・地域の防災訓練に参加するなど、今後も開かれた事業運営を行っていきます。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1	0		
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1	0	・毎月の避難訓練実施や非常食を食べるなどしています。	
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	・定期的に研修を実施しています。	
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載してい	5	1	0		

	るか					
④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	2	0	・現在、食物アレルギーの方はいませんが、いた場合は指示に従い対応しています。	
④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	・ヒヤリハットがあった場合、職員間で事例の共有とその対策を立案して講じています。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。